



敬愛

校長 持田 晃

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

一歩、前へ

校長 持田 晃

「本当に三中の生徒はすごいなあ」と思うことがよくあります。それは、3年前に着任し、生徒の皆さんとふれ合う機会があつてからも、そう感じていました。そして、その思いは今も変わってはいません。

コロナ禍での学校生活が続き、思うような活動ができないばかりか、学校生活そのものにも制約があり、それを続けられてきています。また、昨年度は何度か交流ホールにおいて展示をしましたが、興味をもって見ることはあつても、手に触れたり、いたずらをしたりすることはありません。学習活動も、すべての学級で授業に向かう姿勢があります。清掃もしっかり取り組んでいます。それに、他者を気遣う優しさもあります。

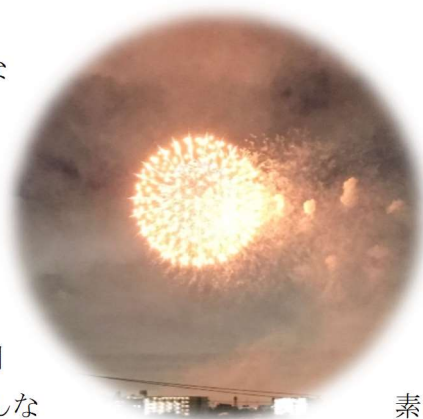
“でも”、なのです。最初に書いた「本当に三中の生徒はすごいなあ」の思いの裏には、「もったいないなあ」と感じることも正直あります。

それは、「もっと、できるのではな
る」「もっと力を発揮できる」ので
ら、もっとこうなりたい、こうあ
りませんか。

前にも書きましたが、今年の運
で協力する姿や苦手な人への応援
ではありません。でも、見ている人間
でした。三中の生徒の皆さんには、そんな
にはいろいろな思いがあると思います。だか

でしょうか。そう、感じている人も気づいている人もいるかも知れません。では、どうしたら良いのでしょうか？それは、“自分自身で正しいと判断したこと、自分が決めたこと”を“やり切る、やり通す”ことではないでしょうか。「もう一歩、前へ」向かってみませんか？きっと新たな自分の良さを発見できるかも知れません。また、新たな自分をつくっていくことができるかも知れません。そういったことを続けていくことで、自分自身の力になっていくと思います。なぜなら、皆さんには「真面目さ」があるからです。

写真は、7月6日（水）に開催された東京 SUGOI 花火「THE ROLLING STONES 60th ANNIVERSARY THE GREATEST FIREWORKS～感激！偉大なる花火～」の三中から見た様子です。空に輝きましょう。



いか」という思いです。「もっと頑張れ
はないかということです。もしかした
りたいという思いが薄いのかもしれ

動会は、ほんとに素晴らしかった。皆
する姿は、言葉で言ってもできること
には、それがヒシヒシと伝わってきま
素晴らしい力があるのです。しかし、個々

ら、哀しい時もあるでしょうし、悔しい時もある

<保護者の皆様へ>

◆夏季休業日中の三者面談（教育相談）について、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、発熱等がある場合は、別日を設定しますので、ご無理をせずにご連絡ください。

◆夏季休業日中の学校閉庁日及び土日祝の連絡について

今年度の学校閉庁日は、8月11日（木・祝）から16日（火）となります。この期間は、自動応答メッセージになります。緊急のご連絡の場合は、市役所（042-364-4111）へお願いします。

1年生移動教室

6月30日（木）から7月1日（金）までの1泊2日で、山梨県河口湖へ1年生が移動教室へ行ってきました。この期間は東京では連日の酷暑が続いていましたが、河口湖は標高が1000mを超えますので、暑いながらも過ごしやすい2日間でした。初めての宿泊行事でしたが、みんなで協力しあいながら、親交を深め、自然体験をした充実した2日間でした。そして、なによりも1年生皆がほんとに頑張れた行事となりました。



◀風穴

どんなところか皆、興味津々。階段を降りていくとすきにひんやりした風が。

▶氷穴

樹海散策路を通って、氷穴へ、天然氷が真夏に見られるなんて。疲れもとびます。



◀開村式

宿舎に到着し、実行委員の司会により、開村式を行いました。

▶キャンプファイヤー

山の夜はキャンプファイヤー。奥に見える山陰は富士山です。レク係お疲れ様！



◀食堂

コロナ禍なので、黙食になります。正面にもスクリーンを設置し、安全対策。

▶ほうとうづくり

別のキャンプ場へ移動し、ほうとうづくりに挑戦。味は班ごとに違います。



七夕願いを込めて



今年も地域の方に竹をいただき、思い思いの願いを短冊に書きました。

交流ホールが一時さわやかな風情が感じられました。

多くの願いは、やはり「コロナ」か。本当に早くこれまでの日常が戻ってほしいですね。

ゴーヤも育っています。



府中市教育委員会からのお知らせ

先週より「府中市教育委員会からのお知らせ」を配布しています。内容のご確認とご理解をお願いします。



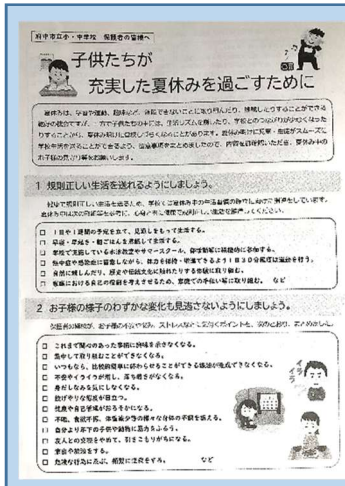
◆タブレット関連

○府中市 一人一台タブレット端末「家庭における活用について」(左写真)

昨年度に学習用タブレット端末の整備が行われ、授業等でも使用しています。今後は、さらに活用を進めるためのガイドラインになります。使用については、学校でも指導をしていきますが、ご家庭においてもルールやマナーについてのご指導をお願いします。

○保護者向け「タブレット端末の持ち帰りについて」

府中市教育委員会では、タブレット端末をひとつの学習用ツールとして、適切に活用して学びを深めるためにタブレット端末の持ち帰りを開始します。そのための運用について書いてあります。また、破損等があった場合の補償内容が書いてある「事故による破損等があったときの保険の補償内容」も付しています。



◆夏休みの過ごし方関連

○子供たちが充実した夏休みを過ごすために(左写真)

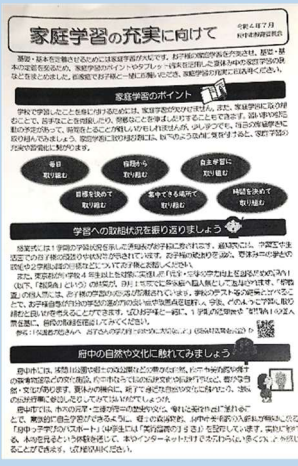
夏休み期間を充実した生活になるために保護者の皆様にご留意いただきたい内容が書かれています。

○家庭学習の充実に向けて(右写真)

夏休み期間は、これまでの学習内容を振り返ったり、興味のあることをさらに深めたりするには、絶好の機会です。ぜひ、見てみましょう。

○英語体験事業「わくわく英語体験ツアー」(案内)

申し込みは7月25日(月)～31日(日)です。先着30名までです。



【東京都教育委員会からのお知らせ】

- 「フリースクール等に通う不登校児童・生徒支援調査研究事業への調査研究協力者の募集について」
 - 「学校生活における児童・生徒への性暴力等に関する調査」
- *いずれも、保護者向け通知を全ての家庭に配布します。

生徒会活動

7月7日に生徒会役員選挙がありました。今年は、7名の定員に対し、14名が立候補しました。白熱した選挙活動が繰り広げられました。また、コロナ禍であるため、選挙演説はリモートで行いました。写真は、立候補者と応援演説者です。



生徒会役員選挙



生徒会リーダー研修会

7月16日(土)に市内11校の生徒会役員が府中九中に終結し、各校の「リーダーとは」に対する実践を発表しました。写真は、府中三中の発表。

私の「心に残ったあの一言」

ノーペイン ノーゲイン
“No pain, no gain.”

道徳の窓
NO47

教諭 出口 由香里

「痛み無くして、得るもの無し」

日本語にはよく似たことわざがたくさんありますが、私はこの言葉の音の力強さや心地よい韻が大好きで、いつも心の中で唱えています。

初めてこの言葉を知ったのは中学生の頃でした。大好きだったアーティストの胸に刻まれていました。自分に自信がなく、人目を気にしながら生活していた中学校時代。思っていることを友達に上手く伝えられなかったり、高校受験のプレッシャーに負けそうになったりした時に、いつも心の中でこの言葉を唱えていました。すると、不思議なことに心が軽くなり、もうちょっと頑張ってみよう、と元気が出ました。

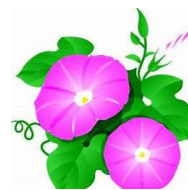
大人になってからも、この言葉にたくさん救われました。最近思うのは、大人になってからの失敗は本当に辛い、ということです。体力的にはもちろんですが、精神的にも辛いです。立ち直るまでに、たくさんの時間とエネルギーを使います。

ですから、中学生のみなさんには、若いうちにたくさん失敗しておいてほしいです。そして「自分ってダメだな。」と思った時に、“No pain, no gain.”と心の中で唱えて、失敗から学んで以前の自分よりちょっとだけ成長した自分に自信をもってください。

三中生の活躍

受賞おめでとうございます！

(敬称略)



陸上競技部

「第57回 野口栄治杯争奪市内中学校対抗陸上競技大会」 総合準優勝 (88.5点)

3年 100m	「優勝」	11秒26	3年 石田 惇
共通 800m	「優勝」	2分11秒09	3年 寺井 秀吾
	「第三位」	2分13秒72	3年 出崎 陽稀
2年 100m	「第三位」	12秒47	2年 小林 悠人
共通走高跳	「優勝」	1m52	3年 鬼塚 貴太
共通4×100mリレー	「優勝」	46秒12	
	3年 石田 惇 / 寺井 秀吾 / 伊東 洸真 / 鬼塚 貴太		
2年4×100mリレー	「準優勝」	49秒23	
	2年 小林 悠人 / 渡部 時雨 / 宮原 望 / 吉野 健太		
1年4×100mリレー	「優勝」	54秒15	
	1年 松田 樹 / 杉山 聡涼 / 狐塚 心之介 / 佐伯 泰章		
共通走高跳	「優勝」	1m30	3年 高橋 桃夏
共通走幅跳	「第三位」	4m49	3年 清水 楓奈
共通砲丸投	「優勝」	10m00	3年 小川 美羽
共通4×100mリレー	「優勝」	54秒64	
	3年 谷村 美咲 / 東 咲穂 / 高橋 桃夏 / 清水 楓奈		